

本来なら三月は木の芽時と言って木も草も一斉に芽を出し、春の開幕を告げる華やかな季節で「界が脅かされています。この国の将来が不安だ」という声もいっこうになくなりません。日本は国の借金が1000兆円を超え、世界一借金が多い国だといわれています。さらに少子高齢化が進みすでに人口が減少してきています。2053年には1億人を割ると予想されています。加えてAIに仕事を奪われてしまうとの話も出てきています。暗い話題ばかりで将来に希望がもてないと感じられても当然かもしれませぬ。こんな不安な時代に幸せを感じるためにはどのようなすればいいのでしょうか。幸せな時間とはどんなときと問うと、好きなことをやっている時という答えが共通して返ってきます。そうならば幸せとは何かと考えるとき自分の好きなことは何かと考えればいいのです。好きなことをやることあるいはやれること、人間の幸せは

それに尽きるとおもいますしかし、こんな時だからこそ、若々しいみなさんの英気を世界は一層、必要としています。三年生の皆さん、卒業おめでとう。本校の教職員を代表して、心から祝福の意を表します。そしてまた次のステージも皆さんの選択で決まります。重要な選択から単純な選択まで人生は選択の連続です。重要な選択の時は立ち止まって、必死で考えてください。千里高校の三年間、すなわち授業、千里フェスタ、海外研修旅行、部活動などあらゆる教育活動で皆さんは立ち止まって思考する訓練を重ねてきました。思考する種は十分皆さんの心に蒔かれています。次のステージではその種から芽が出、花を咲かせ、実らせてください。勇気をもって自分が選択した道を進んでください。ただし自分の決断した選択には責任が伴います。正しい選択ができる知識と教養を次のステージではさらに磨いてください。そして国際社会へと羽ばた

いてください。まさに本校のキャッチフレーズ
「千里から世界へ。未来への航海」です。

次に保護者の皆様方、お子様のご卒業、誠に
めでとうございます。本日は皆様方にとつても
子育てからの一応の卒業です。長い間本当にお
疲れ様でした。お子様のこの二年間は、変化と成
長が最も激しい時期であり、保護者の皆様の御
労苦も並々ならぬものがあつたことと拝察いた
します。本日の三年生の姿は皆様のご努力の賜
物です。こんなに立派な人間になりました。みな
さまの子育てはまさに百点満点です。

さて、卒業生の皆さん、いよいよ旅立ちの時
です。皆さんの未来は皆さん自身が創ります。充
実した幸せな人生を送って下さい。最後は千里高
校らしく英語で。

May all your dreams come true.

令和二年三月三日

大阪立千里高等学校 校長 天野 誠